

大玉トマト向けBSプログラム

(株)ハイネックスジャパン

時期		9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月			4月			5月			6月											
		上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬												
関東 大玉トマト 促成栽培		育苗期																																						
					定植期																																			
		生育期																																						
		収穫期																																						
商品	施用																																							
マイコジェル 【ジェル状高濃度菌根菌】 育苗期～定植時まで	倍率	1,000～2,000倍、100ml/反			※マイコジェルはライゾー、バタヨンと混用可																																			
	間隔	1回のみ																																						
	施用方法	育苗時灌注 定植時どぶ漬け、定植後灌注																																						
ライゾー 【根張り促進型肥料】 育苗期～収穫終了まで	倍率	3,000～5,000倍			100g/反																																			
	間隔	7～10日間隔で定期施用																																						
	施用方法	育苗時灌注 定植時どぶ漬け			灌注																																			
バタヨンNew 【高濃度フルボ酸液肥】 定植期～生育前半	倍率	500～1,000倍			500ml～1L/反																																			
	間隔	7～10日間隔で定期施用																																						
	施用方法	育苗時灌注 定植時どぶ漬け			灌注																																			
ボンバルディア 【アミノ酸、フルボ酸有機活力液肥】 生育期～収穫期	倍率				500ml～1L/反																																			
	間隔				10～14日間隔で定期施用																																			
	施用方法				灌注																																			
商品	施用																																							
グリバテン 【高温対策、カルシウム、ホウ素供給】 高温ストレスを受ける前から	倍率				500倍												500倍																							
	間隔				7～10日間隔で定期施用												7～10日間隔で定期施用																							
	施用方法				葉散時混用散布												葉散時混用散布																							
パナケアMA Original 【ストレス軽減、光合成促進】 天候不順によるストレス時	倍率				500～1,000倍																																			
	間隔				7～10日間隔で定期施用																																			
	施用方法				葉散時混用散布																																			
フォスビットK 【亜リン酸液肥】 開花、肥大の促進に	倍率				1,000～2,000倍、500ml～1L/反																																			
	間隔				10～14日間隔で定期施用																																			
	施用方法				葉面散布、灌注																																			

※石灰硫黄合剤や銅剤、浸透移行性の強い農薬との混用は避け下さい。